

## 平成 31 年度（2019 年度）事業計画書

社会福祉法人いぶき福祉会

### 1. はじめに

当法人は平成 6 年 7 月 8 日に法人認可を受けて以来、「どんな障害のある人も生き生きと暮らしていける社会を実現する。」をビジョンに掲げ、これまで経営を続けてきました。

これからも上記ビジョンを果たすために、仕事・活動を通じて地域の中でやりがいのある充実した生活を利用者が送れる支援を行います。又、相談支援・グループホーム・ショートステイ・ヘルパーなどのサービスを利用しながら安心して楽しく地域の中で利用者が暮らせる支援を行います。さらにイベントや商品を通じて地域交流を行い、地域社会への発信・提言を行います。

### 2. 法人本部体制

社会福祉法人制度改革により、地域における公益的な取り組みが必要とされ、それを推進するために引き続き法人本部内で企画運営し、有機的に稼働出来るように努めます。又、理事会・評議員会の事務局として、予算や業務の執行の実務等を着実にこなしていきます。さらに人を大切にす経営を推進するために愚直に業務を構築していきます。

### 3. 職員労務管理体制

昨年度まで西部・北部の 2 事業部に事業部長を置き、多様な事業・勤務形態に対応した適材適所の人事体制を築いてきました。今年度は事業部長の管轄を日中活動部門と暮らし部門と事業部を再編します。引き続き、人を育てる人事評価制度を実施していきます。職員同士、対話をしながら、利用者の支援に寄り添えるより良い職場を作るために、定期的に系統的に職員研修を行い、職員の処遇改善と資質向上に努めます。

### 4. 新規事業

#### ・パストラルいぶき 2 期事業

平成 31 年 3 月下旬のグループホーム建設の国庫補助金内示を受けて、グループホーム建設に着手します。来年度事業開始を視野に入れて、入居者の選定・計画的な職員採用に努めていきます。又、入居者が自分らしく自分の意思で暮らすことが出来る支援を構築していくために、意思決定支援の充実を図ります。

## 5. 事業の概要

岐阜市初の民間法人による通所授産施設（定員 30 名）として、平成 7 年 4 月 1 日 岐阜市島新町に「いぶき」を開所しました。又、2ヶ所目の通所授産施設（定員 30 名）として平成 11 年 4 月 1 日 岐阜市出屋敷に「第二いぶき」を開所しました。岐阜市の委託事業として平成 12 年 10 月 1 日より「重症心身障がい児（者）通園事業 B 型（定員 5 名）」を併設しました。さらに平成 24 年に重心 B 型事業を生活介護事業「第二いぶき B」に移行しました。

一方、岐阜市の委託を受け、平成 9 年 4 月 1 日定員 12 名で無認可作業所「うずら共同作業所」を開所しました。一般就労に向けた取り組みを重視した施設として、現在まで 2 名の一般就労実績があります。障害者自立支援法の施行に伴い、運営の効率化のため、平成 20 年 4 月 1 日より、「いぶき」近接に移転し、「いぶきゆめひろ共同作業所」と名称を変更し、就労支援のため「招き猫マドレーヌ」と「かりんとう」の製造販売事業を柱に高賃金追及の取り組みを進めてきました。又、作業の効率化とかりんとうの増産化を図るべく、以前に中華料理店が入っていた甚八ビル 1F を借用し、移転改修を行い、生活介護と就労継続支援 A 型の多機能型事業所「ゆめくるん工房」として、平成 28 年 3 月に事業開始しました。昨年度は就労継続支援 A 型事業・B 型事業として、事業再編を行い、更なる工賃アップに努めました。さらに平成 25 年度より「いぶき」より約 150m 西に位置する「洋伸ビル 2,3F」を借用し「サテライトいぶき」を新設しました。平成 29 年度に日光町の賃貸物件を改修し、事業移転しました。従来の下請け作業に加え、野菜・果物などの乾燥プラントの設備を配置し、昨年度も事業展開を行いました。今年度は、これら 3 つの事業所を統合し、就労継続支援 A 型事業 20 名・B 型事業 20 名の「いぶきゆめひろ共同作業所」として再出発します。

「サテライトいぶき」の生活介護部門については、平成 29 年度に購入し、昨年度に改修した近島物件に移転し、生活介護 20 名の「ごんのしま作業所」として再出発します。

「いぶき」の定員超過を解消すべく「いぶき」西 50m に位置する物件で平成 26 年 4 月「きざはし」として事業開始しました。揖斐川町上ヶ流地区のお茶栽培事業と連携するほか、野菜などの農業分野の取り組みを今後も進めていきます。

障がい者の自立した地域生活に向けた有効な社会資源であるとの認識から、平成 12 年 4 月 1 日「しま・ホーム」を、平成 14 年 4 月 1 日「さぎやま・ホーム」を開設しました。さらに重度重複障がいを持つ利用者のニーズに対応すべく平成 16 年 11 月 1 日に「さぎやま第二ホーム」を、平成 23 年 4 月 1 日に「パストラルいぶき」を開設しました。さらに平成 24 年 4 月 1 日に「しま第二ホーム」を開設しました。平成 25 年度には「さぎやま・さぎやま第二ホーム」の一部を西部に統合移転し、「新ホーム（定員 6 名）」を開設しました。さらに老朽化した「しま・ホーム」を「いぶき」近隣の物件を購入し移転しました。入居者の再編に伴い、平成 30 年 10 月 1 日に「しま第二ホーム」を「ショートステイセンターいぶき」に事業移行しました。今年度も暮らしの支援を継続していきます。

平成 26 年度開設した「たーぶる」は昨年度 9 月から近島物件に移転し、今年度も障害児通所支援を継続していきます。

① 日中活動部門

- ・いぶき（ソレイユ・あかね・リラ 生活介護 20 名）
- ・ごんのしま作業所（コスモス・デイジー 生活介護 20 名）
- ・サテライトいぶき（ファーム・ハロー・リーフ 生活介護 20 名）
- ・いぶきゆめひろ共同作業所（セリング・ライラック 就労継続支援 A 型 20 名）  
（フルーツ・新 就労継続支援 B 型 20 名）
- ・第二いぶき（いろどり 生活介護 20 名）
- ・第二いぶき 2（にじ・ほっぺ 生活介護 20 名）
- ・第二いぶき B（こらぼ 生活介護 20 名）

② 暮らし部門

- ・しま・ホーム（テラ 共同生活援助 6 名）
  - ・ショートステイセンターいぶき（SSCI 短期入所 2 名）
  - ・さぎやま・ホーム（ソル 1 共同生活援助 5 名）
  - ・さぎやま第二ホーム（ソル 3 共同生活援助 6 名）
  - ・ヘルパーステーションねこのて（居宅介護）
  - ・いぶき（たーぶる 放課後等デイサービス 10 名）
  - ・パストラルいぶき A（なでしこ 共同生活援助 6 名）
  - ・パストラルいぶき B（きずな 共同生活援助 7 名）
  - ・パストラルいぶき C（ひだまり 共同生活援助 7 名）
  - ・パストラルいぶき（短期入所 2 名）
  - ・いぶき（計画相談支援・障害児相談支援）
- \*来年度に(仮)パストラルいぶき D・(仮)パストラルいぶき E（共同生活援助 10 名・短期入所 2 名）を事業開始予定